

□令和5年度スローガン

笑顔あふれる
「み」みつけよう夢を
「た」高めよう志へ
(助け合おう友と)

「ち」知恵と
「や」やる気と
「ま」真心で

【大谷翔平選手からの手紙】

学校関係者各位

貴校ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ロサンゼルス・エンジェルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー 大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムを紹介するためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこのメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷翔平



「いつでもどこでもだれとでも」の目標と3学期スタート!

石川能登半島地震・羽田空港の航空機事故と、辛く悲しいスタートとなってしまった2024年。昨日の始業式では、まず、多くの犠牲者の方々に対する「黙祷」からスタートしました。

新聞やテレビの報道を見ると、小学校の体育館が避難所になっているところがあり、また、通学の安全や、安全な給食の提供の観点から、臨時休業になっている小・中学校もあるようです。

そんな中、**私たちに出来ることは何か？**を、**それぞれの立場で考え、行動しなければならないこと**を、子どもたちに話しました。

もう一点、子どもたちに話したのが**大谷翔平選手からの「贈りもの(グローブ・手紙)」**についてです。

2024年3学期のスタート・・・皆さん方に、1通の手紙を紹介します。

【大谷選手からの手紙】（※文面は「ひとり言」の欄をご参照ください）

これは、アメリカメジャーリーグ、大谷翔平選手からの手紙とグローブです。みんなが手に取り、使えるよう、出来るだけ早くルールを決め、みんなに貸し出します。楽しみにしておいてください。みんなで、大切に使いましょうね。

ところで、どうして今日、この大谷選手からのプレゼントのことを皆さん方に話したのか、それは、**大谷選手の人間性の素晴らしさを皆さん方に伝えなかったから**です。大谷選手は、2個の右利き用グローブに加え、左利き用も1つ贈ってくださいました。日本人の多くは右利きなので、右利き用だけでも十分なプレゼントになるところを数が少ない左利きの人達のことまで考えた「配慮」「心遣い」です。この中で、左利きの人手を挙げて下さい。(1割程の児童が挙手)大谷選手は君たちのことまで考えてプレゼントをしてくれたのです。一人一人の違いに配慮し、一人一人を大切にしてくれたのです。

御館山小学校でも、12月の人権集会で、「人は一人一人みんな違う。」「一人一人を大切にしていましょう。」と学びました。大谷選手も、まさに「一人一人を大切にしたい心遣い」を示されたのです。まさに、**私たち御館山小学校も、「一人一人を大切にしたい学校」「差別のない学校」になるため、その第一歩を踏み出そうとしているところ**です。「差別しない」ということは、「いつ誰に対しても同じ様な態度で接する」ということです。

3学期の御館山小学校の目標は **「いつでも どこでも だれとでも」** です。

このことを実現するための取組を、各学級でスタートしてください。

今日または明日、短い時間でも構いません。

「いつでも どこでも だれとでも」について、

各学級または各学年で、必ず話し合ってください。

御館山小学校に通う全ての人たち一人一人が気持ちよく過ごせる学校。

そんな御館山小学校にする!

これが2024年、御館山小学校の目標です。

大谷選手から贈っていただいた「右利き用」と「左利き用」のグローブ...

このグローブを、「一人一人を大切にしたい心」「差別をしない心」のシンボルとして、みんなで協力して素晴らしい学校をつくりましょう!



3がつきめあて

「いつでも・どこでも・だれとでも」